

# ふなばし神経難病サポートネットワーク

## 神経難病(ALS)・地域医療連携勉強会

ALSの患者さんが住みなれた家で安心して療養するために、地域の医療連携について考えていきたいと思えます。困っていること、今後の課題等一緒に考えてみませんか？

### 日時

平成29年11月30日(木)  
19時30分～21時

船橋市保健福祉センター内  
船橋市保健所

2階 大会議室

対象：医師・医療福祉関係者  
看護師・ケアマネジャー・  
ソーシャルワーカー等



申込締切：  
平成29年11月20日(月)

申し込みは事務局まで

船橋市保健所 保健総務課 疾病対策係

船橋市北本町1-16-55  
TEL：047-409-2891  
FAX：047-409-2952  
E-mail：ho-somu@city.funabashi.lg.jp



～内容～

1. 報告 ふなばし神経難病サポートネットワークのこれまでの取り組みについて
2. 講演 「多職種で支える！  
ALSの地域医療連携について」  
吉野内科・神経内科医院  
院長 吉野 英 先生

質疑応答・ディスカッション



### ネットワークの理念

住み慣れた地域・自宅で、ご家族はもとより、近くの病院や訪問診療の医師、ソーシャルワーカー、ケアマネジャー、訪問看護師、介護士に囲まれて、尊厳を保ったまま暮らせるような医療・介護環境を整えていくことを理念にネットワークを立ち上げました。

### 診療体制について

こうした理念を実現するため、診療体制についても「点で診る」から「面で診る」という診療体制を構築することが必要です。「面で診る」診療体制の構築には、かかりつけ医の先生方のご理解・ご協力と、かかりつけ医に対する神経内科医のサポート体制の確立が重要だと考えます。

### 専門医が少ない

船橋市内の神経内科専門医は人口10万に当たり1.43人（千葉県3.54人、全国4.02人）と非常に少ない現状です。

### 勉強会

神経内科専門医の先生を囲んで、神経難病の診療体制等について定期的に勉強会を開催しています。今回は、ALSの病態、治療、在宅療養、地域医療連携について、最新情報を交えわかりやすくお話しいたします。かかりつけ医、神経内科医、医療福祉関係者の顔が見える関係をつくっていききたいと思えます。

※日本医師会生涯教育制度を利用します

# 神経難病（ALS）・地域医療連携勉強会 申込書

船橋市保健所保健総務課疾病対策係 宛  
 FAX番号 047-409-2952

医療機関・事業所名：		
電話： ( )	FAX： ( )	
参加者：	フリガナ 氏名	職種
講師への事前質問がありましたらご記載ください。		

## 《申込・問合せ先》

船橋市保健所 保健総務課 疾病対策係

〒273-8506

船橋市北本町1-16-55

TEL：047-409-2891

FAX：047-409-2952

【電車】 JR船橋駅北口より徒歩13分  
 東武野田線新船橋駅北口より徒歩5分  
 東葉高速鉄道東海神駅4番出口より徒歩7分

【バス】 JR船橋駅北口3、5、6、7番バス乗り場（医療センター一経由を除く）より乗車「夏見坂下」下車徒歩4分、  
 2番バス乗り場より山手三丁目経由 建鉄循環バス乗車「保健福祉センター」下車すぐ

